

耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野

論文

A 欧文

A-a

1. Nishi H, Matsuda K, Terakado M, Kondo H, Kumai Y, Nakashima M: Analysis for type of 53BP1 nuclear expression by immunofluorescence as an indicator of genomic instability in oropharyngeal squamous epithelial lesions. *Scientific Reports* 14(1): 27525, 2024. doi: 10.1038/s41598-024-77945-y.
2. Yoshida H, Tanaka F, So K, Kumai Y: Analysis of Magnetic Resonance Imaging in Paranasal Mucocele with Visual Disturbance. *ORL* 86(3): 132-139, 2024. doi: 10.1159/000539891.
3. Soejima S, Wu CH, Matsuse H, Terakado M, Okano S, Inoue T, Kumai Y: Swallowing-related muscle inflammation and fibrosis induced by a single dose of radiation exposure in mice. *Laboratory animal research* 40(1): 12, 2024. doi: 10.1186/s42826-024-00199-2.
4. Kawasaki-Inomata H, Tabuchi M, Norimatsu K, Honda T, Matsuda K, Hashiguchi K, Yamaguchi N, Nishi H, Kumai Y, Nakashima M, Miyaaki H, Nakao K, Akazawa Y: Significance of P53-Binding Protein 1 as a Novel Molecular Histological Marker for Hypopharyngeal Squamous Neoplasms. *Cancers* 16(17): 2987, 2024. doi: 10.3390/cancers16172987.
5. Shojinaga S, Yoshida H, Kanda Y, Kumai Y, Takahashi H: Support Desired by Parents of Infants With Hearing Impairments Diagnosed Through Newborn Hearing Screening: A Questionnaire-Based Survey. *Cureus* 16(12): e75482, 2024. doi: 10.7759/cureus.75482.
6. Matsumoto K, Tanaka F, Kumai Y: Questionnaire Survey to Identify the Medical Departments That Patients With Possible Head and Neck Cancer (HNC) Symptoms Tend to Choose. *Cureus* 16(3): e55715, 2024.
7. Matsumoto K, Honda Y, Maeda T, Kumai Y: Association Between Geographic Location and Radiotherapy Treatment Delay in Head and Neck Squamous Cell Carcinoma: A Retrospective Study. *Cureus* 16(11): e73253, 2024.

B 邦文

B-a

1. 前田耕太郎,大野純希,岡野慎士,西 秀昭,熊井良彦: 咽頭後間隙原発滑膜肉腫の1例. *耳鼻と臨床* 70(2): 84-89, 2024.
2. 松本浩平,吉田晴郎,田中藤信,熊井良彦: 顎下腺導管移行部唾石における鼻用内視鏡補助下での口内法の有用性. *頭頸部外科* 33(3): 341-346, 2024.
3. 諸富 幸,西 秀昭,熊井良彦: 喉頭病変を伴ったCrohn病例. *耳鼻咽喉科臨床* 117(10): 919-922, 2024.

B-b

1. 西 秀昭: 特集 てこずった症例・難治症例にどう対応するか 口腔咽頭領域 術後切除部位に発生した仮性動脈瘤症例. *JOHNS* 40(9): 1073-1075, 2024.
2. 前田耕太郎,大野純希,岡野慎士,西 秀昭,熊井良彦: 咽頭後間隙原発滑膜肉腫の1例. *耳鼻と臨床* 70(2): 84-89, 2024.
3. 熊井良彦: 嘸下改善手術 特に輪状咽頭筋切断術と喉頭挙上術について. *日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会会報* 127(1): 24-26, 2024.
4. 熊井良彦: 【外来ではじめよう! 音声・発話・嚥下のトレーニング】 トレーニングをはじめるための基礎知識 嚥下障害の診断. *JOHNS* 40(11): 1348-1350, 2024.
5. 熊井良彦: 用語解説 嚥下圧検査. *日本気管食道科学会会報* 75(6): 354-356, 2024.
6. 熊井良彦,高島寿美恵,大野純希: 「第125回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会総会パネルディスカッション」 医科歯科連携を踏まえて耳鼻咽喉科医が行う大学病院での嚥下障害診療. *日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会会報* 127(10): 1041-1045, 2024.

B-c

1. 佐藤智生: 先天性サイトメガロウイルス感染症の病態・検査・治療. こどもの難聴診療マニュアル: 37-42, 2024.

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	8	0	6	38

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
熊井良彦・教授	理事・評議員	日本嚥下医学会
熊井良彦・教授	理事・評議員	日本喉頭科学会
熊井良彦・教授	評議員	日本口腔・咽頭科学会
熊井良彦・教授	評議員	日本摂食嚥下リハビリテーション学会
熊井良彦・教授	評議員	日本気管食道科学会
熊井良彦・教授	評議員	日本頭頸部外科学会
熊井良彦・教授	運営委員	耳鼻咽喉科臨床学会
熊井良彦・教授	評議員	日本小児耳鼻咽喉科学会
熊井良彦・教授	代議員	日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会
熊井良彦・教授	「嚥下障害診療ガイドライン2024年版」改定委員会委員	日本耳鼻咽喉科学会
熊井良彦・教授	「音声障害診療ガイドライン（第2版）」作成委員会委員	日本音声言語医学会
熊井良彦・教授	委員	長崎県新生児聴覚検査推進事業検討協議会
熊井良彦・教授	委員	長崎県アレルギー疾患医療連絡協議会
熊井良彦・教授	編集委員	The Laryngoscope
熊井良彦・教授	編集委員	Annals of Otology, Rhinology & Laryngology
熊井良彦・教授	編集委員	Auris Nasus Larynx
熊井良彦・教授	International Member	American Broncho-Esophagological Association
熊井良彦・教授	編集委員	Laryngoscope日本語版
熊井良彦・教授	委員	日本気管食道科学会用語・用語集委員会
熊井良彦・教授	世話人	耳鼻咽喉科ニューロサイエンス研究会
熊井良彦・教授	世話人	耳鼻咽喉科手術支援システム・ナビ研究会
木原千春・助教	長崎市教育支援委員	長崎市教育委員会

競争的研究資金獲得状況（共同研究を含む）

氏名・職	資金提供元/共同研究先	代表・分担	研究題目
熊井良彦・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究(B)「組織マクロファージの動的恒常性維持機能を標的軸としたデザイナ-細胞医薬の開発」
熊井良彦・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「難聴児見逃しそれをを目指した小児聴覚スクリーニングシステムの構築」
熊井良彦・教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究(C) マクロファージを標的とした、放射線照射後声帯炎の予防に関する基礎的研究
佐藤智生・助教	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 若手研究 ゲノムとエピゲノムが中耳真珠腫の骨破壊性進展へ及ぼす影響の解明

西 秀昭・講師	国立がん研究センター中央病院 頭頸部内科	「頭頸部扁平上皮癌に対するニボルマブ 治療不応・不耐後の臨床経過に関する 後方視的多施設共同研究」
---------	-------------------------	---

その他

新聞等に掲載された活動

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と 社会との関連
熊井良彦・教授	適切な対処で聞こえを改善 「加齢性難聴」や「ヘッドホン難聴」	読売新聞	2024年3月28日	難聴の早期診断と適切な対処の大切さ。
西 秀昭・講師	県内初の光免疫療法	長崎新聞	2024年12月7日	がん細胞だけを壊す 光免疫療法を県内初の実施。